

参考資料

令和8年度当初予算案における主要な事業

部 室 名
都 市 建 設 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
予算総額	2,177,619千円	1,948,244千円	11.8%
一般会計構成比	4.6%	4.5%	-

【特別会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
北新宿第二土地 区画整理事業	721,000千円	611,000千円	18.0%
広田中央特定土 地区画整理事業	173,000千円	76,000千円	127.6%

II 主な新規事業及び重要事業

(単位 千円)

政策3-2 暮らしの安全対策

P 1	交通安全施設整備事業	【道路課】	23,736
-----	------------	-------	--------

政策4-1 調和と魅力ある土地利用の推進

P 2	一部新規等 住宅等耐震改修促進事業	【建築住宅課】	1,050
P 3	一部新規等 住宅リフォーム支援事業	【建築住宅課】	0
			(令和7年度繰越予算 20,096)
P 4	北新宿第二土地区画整理事業	【市街地整備課】	520,587
P 5	広田中央特定土地区画整理事業	【市街地整備課】	122,149

政策4-2 道路の整備

P 6	道路改修事業	【道路課】	115,200
P 7	幹線道路等整備事業	【道路課】	66,200
P 8	道路改良事業	【道路課】	125,764
			(令和7年度繰越予算 15,297)
P 9	市道A-1004号線整備事業	【道路課】	66,325
			(令和7年度繰越予算 13,500)
P10	上尾道路接続市道整備事業	【道路課】	31,530
P11	荒川左岸通線整備事業	【道路課】	37,883
P12	三谷橋大間線(3期工事)整備事業	【道路課】	219,445
			(令和7年度繰越予算 26,257)
P13	駅南通線整備事業	【道路課】	25,776

政策4-4 利便性の高い公共交通の確保

P14	鴻巣駅東口エレベーター整備事業	【都市計画課】	13,926
		(令和7年度繰越予算)	18,547)

政策4-5 花と緑あふれる空間の創出

P15	既設公園施設・遊具改修事業	【都市計画課】	35,411
P16	(仮称)北新宿近隣公園整備事業	【都市計画課】	236,044

交通安全施設整備事業

担当 道路課 補修担当
内線 3223

1 目的

交通事故を防止し、安全、円滑な道路交通を確保するために交通安全施設の整備と維持管理を行うことを目的とする。

2 事業内容

(1) 施設修繕（予算額 16,280千円）

点検結果に基づき、道路反射鏡の修繕を行う。また、薄くなった路面標示の塗り替えなど、交通安全施設の修繕を行う。

(2) 交通安全施設整備工事（予算額 6,160千円）

市民要望などに基づく道路反射鏡の新規設置のほか、交通安全と円滑な道路交通を確保するための路面標示や道路標識の新規設置を行う。

(3) 通学路安全対策工事（予算額 656千円）

通学路の安全確保のため、路面標示や防護柵などの安全対策工事を行う。

3 予算額 23,736千円

【路面標示設置例】



住宅等耐震改修促進事業

担当 建築住宅課 建築審査担当
内線 3264

1 目的

既存木造住宅の耐震診断及び耐震改修、並びに危険ブロック塀の撤去等を行った方に対して助成を行うことにより、住宅の耐震化等を促進し、地震発生時の被害の未然防止などを目的とする。

2 事業内容

(1) 木造住宅耐震診断・耐震改修助成金（予算額 350千円）

既存木造住宅の耐震化の促進を図るため、助成対象の住宅を昭和56年以前から平成12年以前の構造基準にまで拡充する。

助成金額は、耐震診断は5万円、耐震改修は30万円を限度に費用の一部を助成する。

(2) ブロック塀等撤去築造補助金（予算額 700千円）

ブロック塀等の倒壊を未然に防ぐために、危険ブロック塀等の撤去を行った者に10万円、また生け垣の設置を行った者に20万円を限度に工事費の一部を補助する。

3 予算額 1,050千円

【平成12年以前の構造基準への拡充概要】

■平成12年（2000年）6月1日の建築基準法の改正により、木造住宅の耐力壁の設置基準や、柱や梁などの接合方法の明確化が規定される以前の耐震の構造基準が適用された住宅において、地震被害が確認されており、国等より対策の必要性が示されたことから拡充する。

【住宅等耐震改修促進事業の概要】

耐震診断助成事業

対 象： 平成12年5月以前に建築された戸建て木造住宅等

助成金額： 耐震診断に要した費用の2分の1以内とし、上限額は5万円

耐震改修助成事業

対 象： 助成対象の耐震診断において上部構造物の評定点が1.0未満の判定を受けたもの

助成金額： 耐震改修に要した費用の5分の1以内とし、上限額は20万円

ただし、障害者手帳所持者又は65歳以上の方が居住する場合は30万円

危険ブロック塀等撤去事業

対 象： 道路・通路又は通学路に面しており、かつ、傾き、ぐらつき、ひび割れがある等のほか、現行の建築基準法に適合しないブロックや組積造の塀または門柱

補助金額： 1平方メートル当たり7,000円を乗じて得た額、または工事費の額、または10万円のうちのいずれか少ない額

生垣等設置事業

対 象： 危険ブロック塀等の撤去工事を行った箇所に設置する生け垣等

補助金額： 1メートル当たり10,000円を乗じて得た額、または工事費の額、または20万円のうちのいずれか少ない額

住宅リフォーム支援事業

担当 建築住宅課 住宅担当
内線 3262

1 目的

住宅リフォーム資金補助金を交付することにより、居住環境の向上と市内産業の活性化を図ることを目的とする。令和8年度は物価高騰に伴い高齢者世帯及び障がい者世帯に補助金を拡充して支援する。

2 事業内容

(1) 住宅リフォーム資金補助金（予算額 20,000千円）

令和8年度は、令和7年度の国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して補助金を交付する。

補助要件は、市内に住宅を所有し、住民登録され、かつ居住している方を対象に、市内業者を活用して住宅リフォームを行った方に、10万円を限度に工事費の一部を補助する。

さらに、補助対象者世帯が高齢者世帯及び障害者手帳所持世帯の場合は、2万円を加算して補助する。

3 予算額 0千円（令和7年度繰越予算 20,096千円）

【鴻巣市住宅リフォーム支援事業の概要】

■国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用（予定）事業

補助率・補助限度額



税抜き工事費の5%に相当する額(千円未満切捨て)で、10万円を限度額とします

- ※ 補助対象経費は、見積り金額と工事金額のうち、低い方の金額とします
- ※ 補助金の交付は、一の住宅につき1回限りとします
ただし、当該住宅の所有者に変更があった場合は、この限りではありません
- ※ 世帯員に65歳以上の方がいる世帯、又は、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方がいる世帯は、補助額に一律で2万円を加算した額とします

申請できる人



- (1) 対象住宅（集合住宅の場合は専有部分）を所有し、その所在地に住民登録され、かつ居住していること
- (2) 市税の滞納がないこと など

補助対象工事



- (1) 工事費が20万円以上(消費税別)で、市内施工業者(市内に主たる事業所を有する業者に限り)が行う住宅改修工事
- (2) 市のほかの助成制度による補助対象工事以外の工事
- (3) 補助申請後、交付決定を受けてから着工される工事 など

北新宿第二土地区画整理事業

担当 市街地整備課 区画整理担当
(北新宿第二土地区画整理事務所)
外線 048-548-8291

1 目的

北新宿第二土地区画整理事業は、本市北西部に位置する北新宿地内において、公共施設の整備や良好な居住環境を有する宅地の基盤整備を行うことで、都市基盤が整備された「住みやすい・住み続けたいと感じられる」良好な住宅地を創出する。

2 事業内容

(1) 区画道路築造工事(予算額 275,358千円)

令和8年度は、区9-11号線などの4路線の道路築造工事を行う。

《区画道路4路線》

- ・区9-11号線(幅員9.0m、延長約508m)
- ・区6-121号線(幅員6.0m、延長約30m)
- ・区6-122号線(幅員6.0m、延長約30m)
- ・区6-149号線(幅員6.0m、延長約285m)

(2) 物件移転補償(予算額 77,231千円)

区画整理事業の進捗を図るため、建物移転2棟、工作物移転等15件、その他移転補償等を行う。

3 予算額 520,587千円

	<p>【地区の概要】</p> <p>面積 62.1ha 事業期間 H7~R15 計画人口 5,000人 人口密度 80人/ha 総事業費 111億9,000万円 総事業費進捗率 約82.0% (R7年度末見込値)</p>
---	---

広田中央特定土地区画整理事業

担当 市街地整備課 区画整理担当
(広田中央特定土地区画整理事務所)
外線 048-548-8291

1 目的

広田中央特定土地区画整理事業は、本市北部に位置する広田・北根・赤城地内において、計画的な宅地等の整備を図り、良好な住環境を創出する。

2 事業内容

各業務は債務負担行為にて実施するとともに、換地処分を着実に進めることにより、事業の早期完了を目指す。

- (1) 事業計画変更及び換地計画作成業務委託 (予算額 55,000 千円) 債務負担行為
- (2) 換地処分業務委託 (予算額 26,103 千円) 債務負担行為
- (3) 公共施設引継図書等作成業務委託 (予算額 28,267 千円) 債務負担行為
- (4) 区画整理登記業務委託 (予算額 0 千円) 債務負担行為
- (5) 清算金徴収交付事務業務委託 (予算額 0 千円) 債務負担行為

3 予算額 122,149千円

 <p>広田中央特定土地区画整理事業地内</p>	<p>【地区の概要】</p> <p>面積 25.3ha 事業期間 H9～R13 計画人口 1,500人 人口密度 60人/ha 総事業費 35億1,000万円 総事業費進捗率 約96.0% (R7年度末見込値)</p>
---	---

道路改修事業

担当 道路課 計画担当
内線 3226

1 目的

道路改修事業は、市民生活に必要不可欠な市道の排水構造物の改修工事や舗装の打ち換え工事を行い、安全・安心して利用できる道路環境を整備する。

2 事業内容

(1) 道路改修工事（予算額 104,700千円）

亀裂や凹凸が生じている箇所の既存アスファルト舗装の改修、側溝が破損している等、構造物の改修を行う。令和8年度は、22件（22路線）の工事を行う。

(2) 道路改修工事負担金（予算額 10,500千円）

上下水道事業に対し道路改修工事費として負担する。

3 予算額 115,200千円

【市道の舗装打換え工事】



幹線道路等整備事業

担当 道路課 計画担当
内線 3226

1 目的

幹線道路等整備事業は、令和2年度に策定した「舗装の個別施設計画」に基づき、安全に利用できる道路環境を創出することを目的に、劣化した舗装の打ち換え等の改修工事を行う。

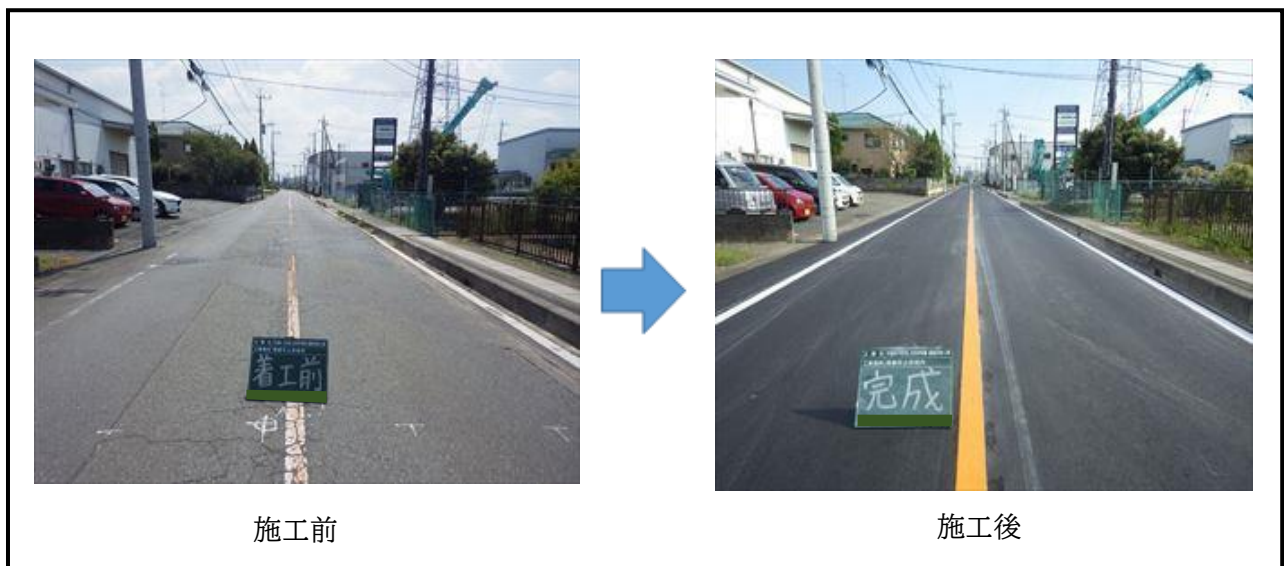
2 事業内容

(1) 道路改修工事（予算額 66,200千円）

市域の幹線道路等を対象に策定した「舗装の個別施設計画」に基づき、舗装の亀裂や凹凸が生じているアスファルト舗装の改修工事を行い、通行性・安全性を確保するほか、振動対策等も兼ねて道路環境整備に取り組む。令和8年度は、3路線の舗装打換え等の工事を行う。

3 予算額 66,200千円

【幹線道路等の舗装打換え工事】



道路改良事業

担当 道路課 計画担当
内線 3226

1 目的

市民生活に欠くことのできない市道について、安全性・利便性の向上を図ることで、道路環境の改善を図ることを目的とし、市民の要望に基づき、道路拡幅や側溝等の整備を行う。

2 事業内容

(1) 道路改良工事（予算額 111,000千円）

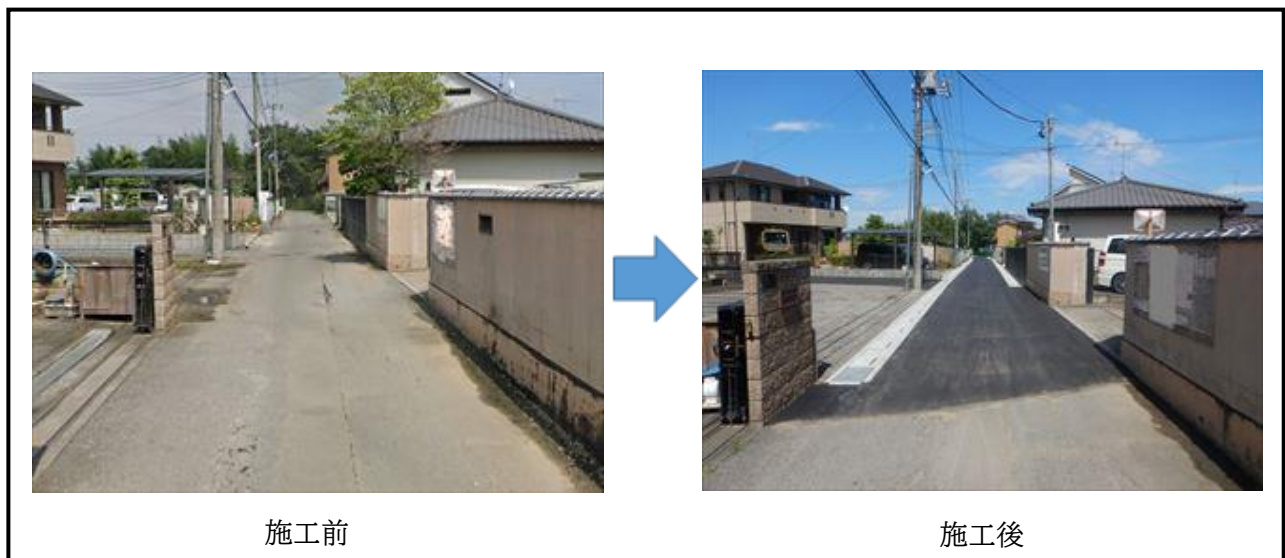
道路の拡幅や道路側溝の新設などの道路機能の向上を図るため道路改良を行う。令和8年度は、道路の拡幅工事及び側溝敷設工事等、あわせて15件（16路線）の工事を行う。

(2) 道路拡幅に伴う測量・調査、用地・補償（予算額 13,306千円）

道路の拡幅や道路側溝の新設などに伴う測量・調査の委託及び道路用地購入・物件移転補償を行う。

3 予算額 125,764千円（令和7年度繰越予算 15,297千円）

【市道の側溝敷設工事】



市道A-1004号線整備事業

担当 道路課 計画担当
内線 3226

1 目的

市道A-1004号線は、国道17号箕田（南）交差点から川里地域を結ぶ幹線道路で、主要地方道鴻巣川島線の延長にあることや大型店舗等が隣接し、交通量が非常に多い路線である。このため、この地区の交通需用に対応すべく、箕田（南）交差点に右折帯の設置や歩道を整備し、安全性と利便性の向上を図る。

2 事業内容

(1) 道路改良工事（予算額 66,325千円）

右折帯設置や歩道整備の工事を行う。

3 予算額 66,325千円（令和7年度繰越予算 13,500千円）

【現在の市道 A-1004 号線】



右折帯未設置箇所



歩道未整備箇所

上尾道路接続市道整備事業

担当 道路課 大規模道路推進担当
内線 3228

1 目的

上尾道路の整備に伴い、接続する市道の拡幅整備等を行うことで、道路ネットワークの強化と交通環境整備を図る。

2 事業内容

(1) 調査委託（予算額 7,501千円）

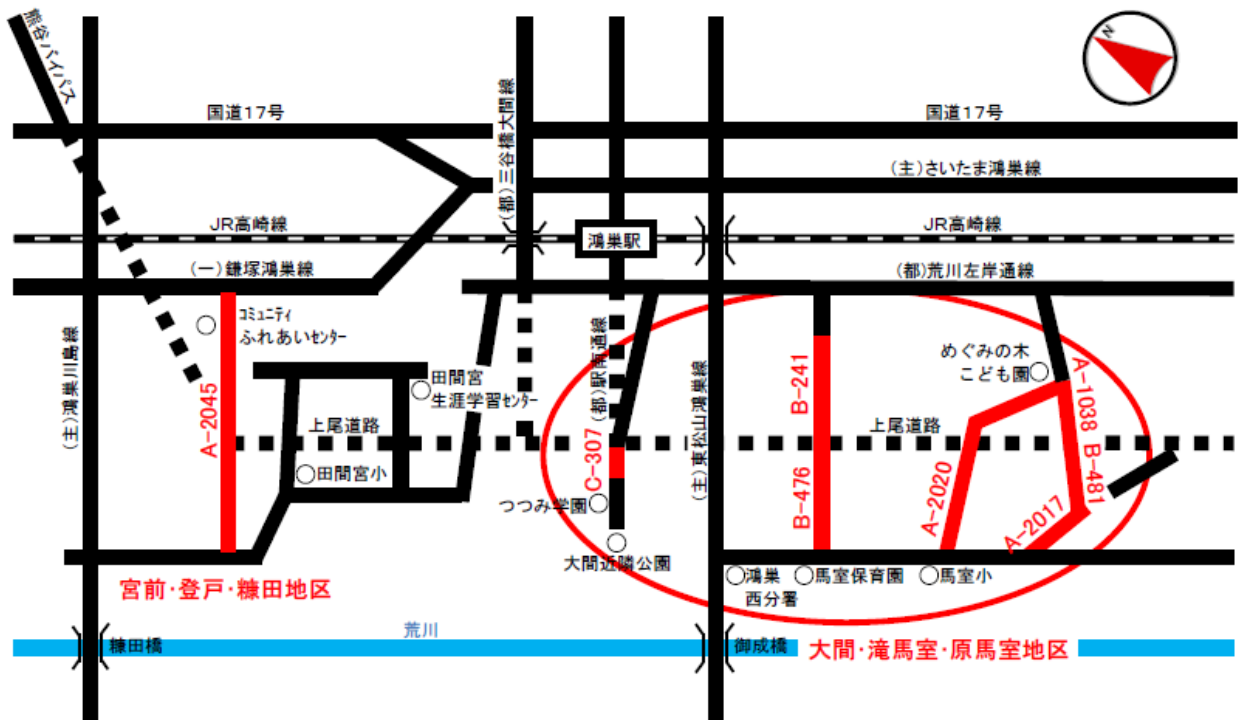
宮前・登戸・糠田地区の市道A-2045号線の事業用地にかかる建物、工作物、立木等の調査を行い、土地及び補償物件の調書作成と積算を行う。

(2) 測量委託（予算額 24,029千円）

大間・滝馬室・原馬室地区の市道7路線の拡幅等に必要の路線測量を行う。

3 予算額 31,530千円

【上尾道路接続市道事業箇所】



荒川左岸通線整備事業

担当 道路課 大規模道路推進担当
内線 3228

1 目的

高崎線西側区域から北本市を結ぶ南北交通の幹線道路として、原馬室地内から松原2丁目地内の主要地方道さいたま鴻巣線までの約630m区間の都市計画道路を整備し、地域間交通の利便性の向上を図る。

2 事業内容

(1) 調査委託（予算額 29,655千円）

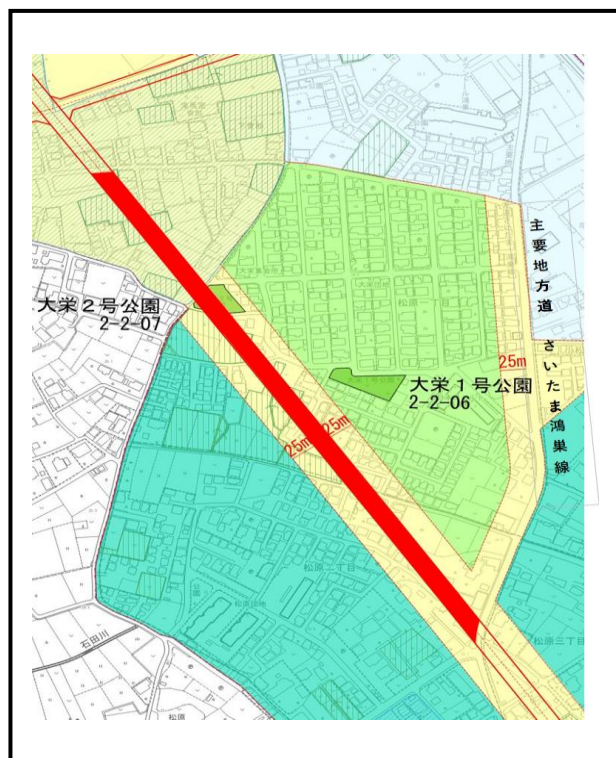
原馬室地内から松原2丁目地内の事業用地に架かる建物、工作物、立木等の調査を行い、土地及び補償物件の調書作成と積算を行う。

(2) 用地購入（予算額 7,806千円）

鴻巣市土地開発公社が先行取得した事業用地の買戻しを行う。

3 予算額 37,883千円

【現在の計画予定地】



○事業の流れ



三谷橋大間線（3期工事）整備事業

担当 道路課 大規模道路推進担当
内線 3228

1 目的

上尾道路から荒川左岸通線大間4丁目交差点までの約429m区間において、計画幅員16mの都市計画道路を整備することで、利便性の高い道路交通ネットワークの構築を目指す。

2 事業内容

(1) 用地購入（予算額 90,693千円）

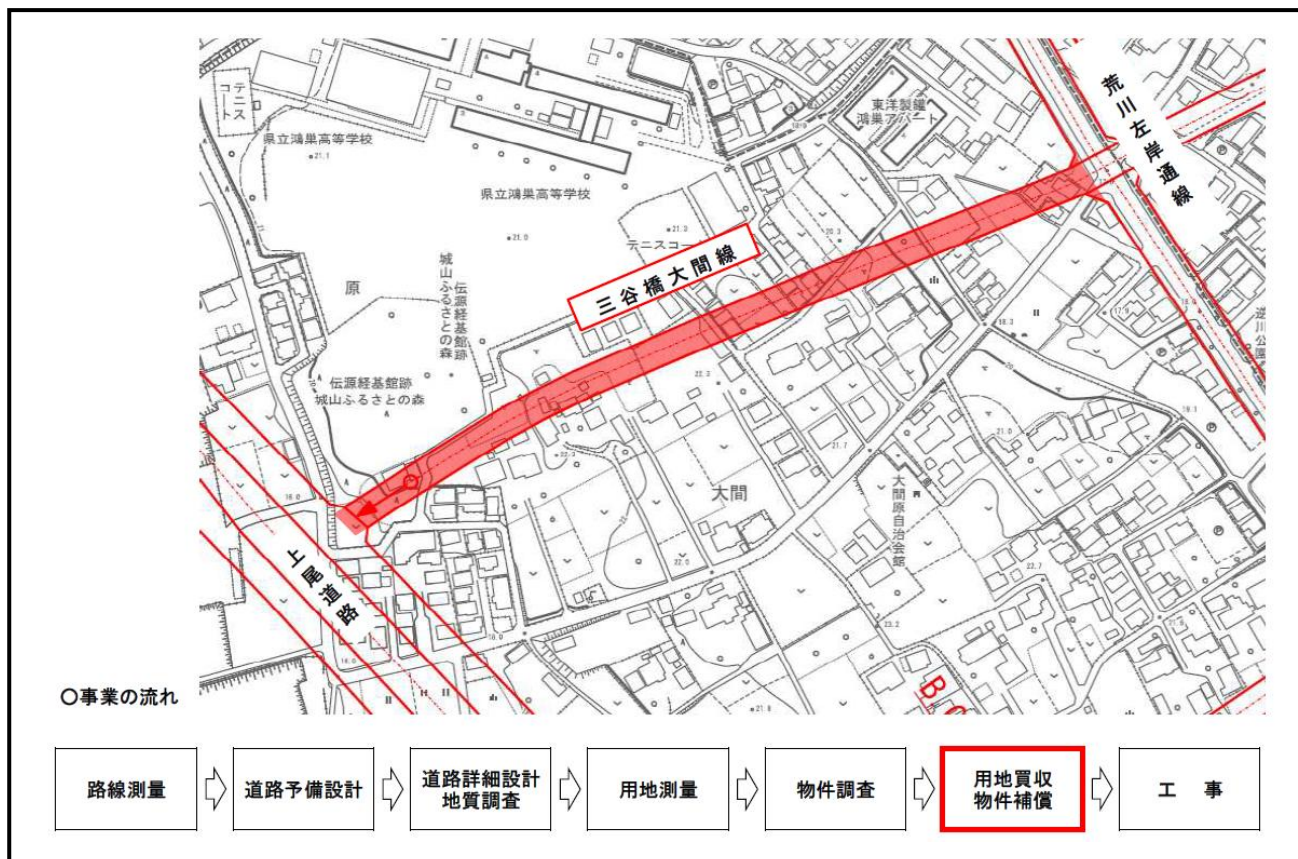
事業用地にかかる土地（約6,700㎡）の内、約1,500㎡の用地買収を行う。

(2) 補償料（予算額 122,347千円）

用地買収に伴い、支障となる建物、工作物、立木等の補償を行う。

3 予算額 219,445千円（令和7年度繰越予算 26,257千円）

【三谷橋大間線（3期工事）事業箇所】



駅南通線整備事業

担当 道路課 大規模道路推進担当
内線 3228

1 目的

上尾道路から荒川左岸通線鴻巣駅(西口)交差点までの約366m区間において、計画幅員16mの都市計画道路を整備することで、上尾道路から鴻巣駅西口及び大間近隣公園等へのアクセス向上を図る。

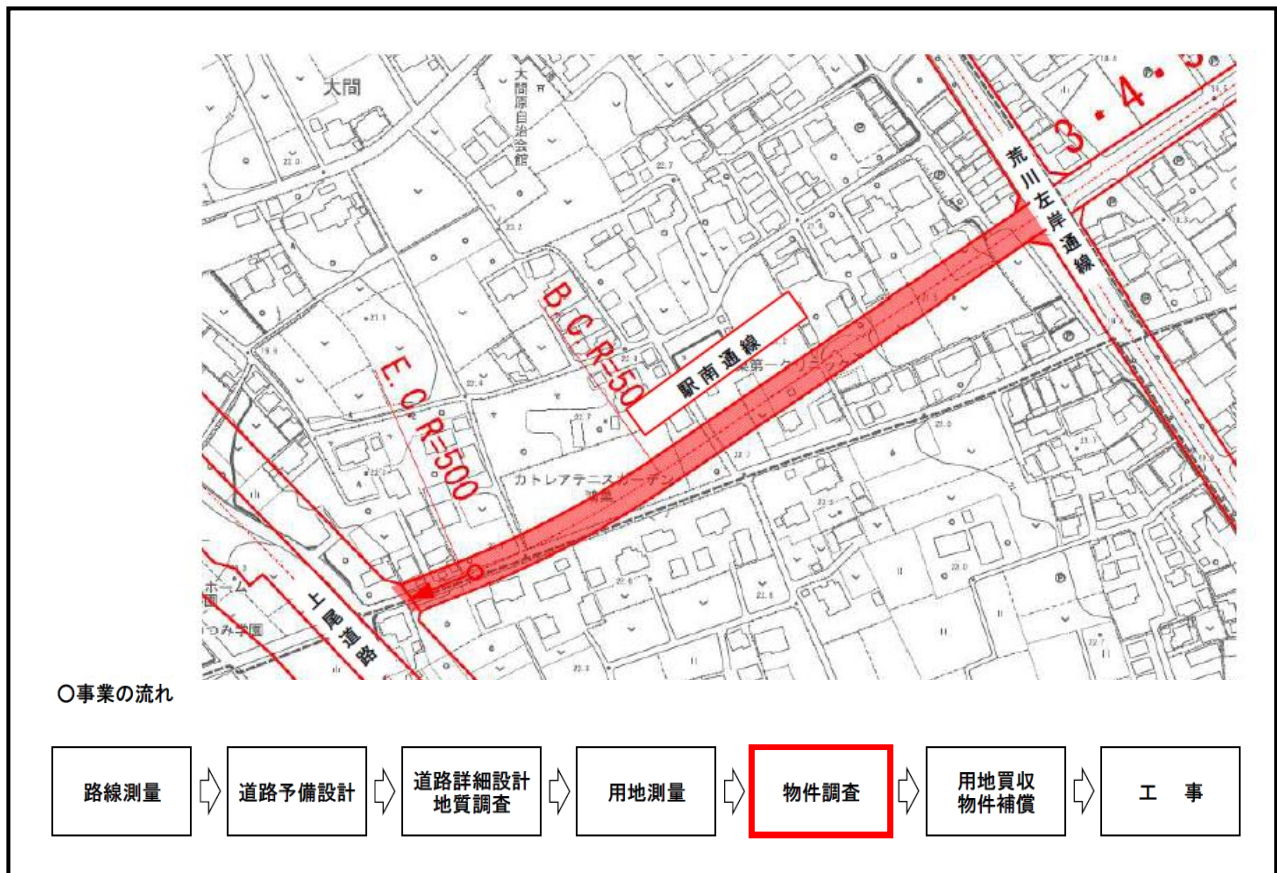
2 事業内容

(1) 調査委託 (予算額 25,776千円)

駅南通線の事業用地にかかる建物、工作物、立木等の調査を行い、土地及び補償物件の調書作成と積算を行う。

3 予算額 25,776千円

【駅南通線事業箇所】



鴻巣駅東口エレベーター整備事業

担当 都市計画課 計画担当
内線 3273

1 目的

高齢者、障がい者及び子育て世代の方々も含め、鴻巣駅の利用者がより利用しやすい環境を目指すために、鴻巣駅東口に接続するエレベーターを新たに整備する。

2 事業内容

(1) 鴻巣駅東口エレベーター設置工事（予算額 12,936千円）

令和7年度に行った実施設計に基づき、エレベーター及びペDESTリアンデッキ設置工事を行う。工事は、令和8年度から9年度を予定し、令和8年度は、仮設及び基礎工事などを行い、令和9年度中の供用開始を目指す。

3 予算額 13,926千円（令和7年度繰越予算 18,547千円）

【エレベーターイメージ】



既設公園施設・遊具改修事業

担当 都市計画課 公園緑地担当
内線 3274

1 目的

少子高齢化など社会状況が変化するなかで、市民のニーズも多様化しており、施設のそれぞれの特性に応じた維持管理を行い、安全・安心な憩いの場を提供する。

2 事業内容

(1) 施設の修繕・改修工事の実施（予算額 35,411千円）

遊具・公園施設等の点検結果に基づき施設の改修工事等を行い、安全性と快適性の向上を図る。

【主な修繕、工事予定】

- ・老朽化した和式トイレの洋式化
- ・上谷総合公園テニスコート人工芝修繕
- ・遊具改修工事

3 予算額 35,411千円

【改修イメージ】



(仮称) 北新宿近隣公園整備事業

担当 都市計画課 公園緑地担当
内線 3274

1 目 的

北新宿第二土地区画整理事業地内に地域の憩いの場、レクリエーション活動の場として地域の核となる近隣公園（1ヘクタール）を整備し、緑あふれる良好な住環境を創出する。

2 事業内容

(1) 公園整備工事（予算額 233,712千円）

公園整備の工事を行う。工事は、令和7年度から実施し、敷地造成工、電気設備工、植栽工、園路設備工などを行っている。令和8年度は遊具等の施設整備やトイレ等の建築工事を行い、令和9年度の開園を目指す。

3 予算額 236,044千円

【(仮称) 北新宿近隣公園 施設整備の概要 (予定)】

・多目的広場、遊具広場（インクルーシブ遊具・複合遊具など）、芝生広場、多目的トイレ、駐車場・駐輪場 など

(仮称) 北新宿近隣公園整備事業予定地

